

平成 28 年度事業計画

方針

平成 27 年度は、本会の目的達成のため、文書裁断サービスの品質向上の試みとしてマニュアル冊子の発刊や認証制度の準備を進めて参りました。

また、これまで実施してきました研修勉強会の開催、表彰制度、カーボンオフセットおよび環境保護活動等の各種事業も継続し、機密文書裁断に関する事業の振興と社会への貢献を推進してきました。

今年度は広報活動を重点事業項目と設定し、市場へ機密抹消の重要性と環境配慮の取り組みの必要性を訴求しながら、裁断サービスの普及活動および、会の知名度向上に取り組みます。

また、会員企業間の情報交換、意見交換を充実させ、繋がりを強めることで、会員相互のシナジー効果を発揮し、サービスの品質向上と会の活性化を図ります。

1. 社団法人名の改定

事業内容の明確化、閉塞感の打破、知名度向上等を目的として、社団法人名の変更を行う。

2. 裁断業務の品質対策

(1) 定例研修勉強会の実施

機密文書の裁断事業に求められる知識と実務的能力の向上の場として、取り巻く情勢や実践的な内容に関する研修会を実施する。また、会員間の活発な意見・情報交換を行い、会員間のネットワークを拡充する機会とする。

(2) 表彰制度

情報漏洩防止と環境に対する意識向上及び取り組みの推進を図る目的で、会の発展に寄与したと思われる会員企業および社会貢献活動に取り組んでいる会員企業の表彰を行う。また、平成 28 年度より裁断サービスのユーザーの取り組みについても表彰対象とすることを検討する。

(3) 機密文書裁断抹消処理士認証制度の制度開始

機密文書裁断抹消処理士認証制度を開始し、業務に携わる者が機密文書の取り扱い手順や裁断に関わる法規制等の知識を正しく身につけることで、現状の業務・作業・サービスの質を向上させ、顧客満足度を向上させる。また、本認証制度を将来的な外部認証取得への礎とする。

(4) 会員企業間の連携強化

今年度は、他団体との連携を進めつつ、これまで以上に会員企業間の連携を進められるよう、ブロック活動助成金制度を開始する。会員企業間の情報交換を密にしていくことで、文書裁断サービスの全国組織として、その連携・交流機能を最大限に活用し、サービスの品質向上と、本会更には業界の活性化に結び付けるための活動を展開する。

3. 広報宣伝活動

裁断サービスの普及活動並びに会の知名度アップに取り組むため、展示会「オフィスセキュリティ EXPO」への出展や新聞雑誌への広告宣伝を行う。

4. 環境保護活動の推進・貢献活動の実施

(1) 文書リサイクルの促進

資源リサイクルの観点から、文書の裁断サービスの必要性を発信し、事業を適正に推進することで、紙資源のリサイクルを促進し循環形社会の実現に寄与する。

(2) カーボンオフセットの継続実施

「カーボンオフセット」に取り組み、裁断サービスご利用の際のエネルギー消費によってやむなく排出される二酸化炭素をオフセットし、セキュリティはもちろんのこと、より環境に配慮した安心・確実なサービスを提供する。